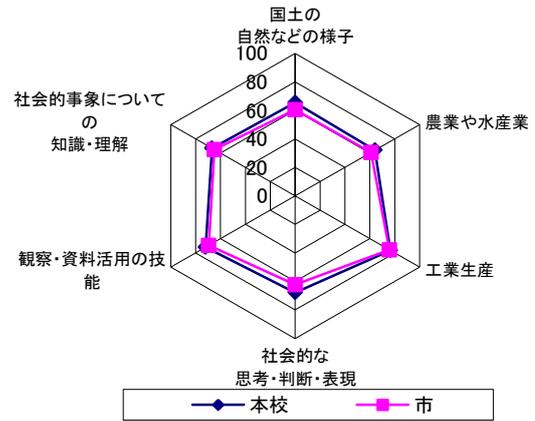


宇都宮市立今泉小学校 第5学年【社会】領域別／観点別正答率

★本年度の市と本校の状況

		本年度	
		本校	市
領域別	国土の自然などの様子	65.4	60.4
	農業や水産業	64.1	61.0
	工業生産	76.5	75.7
観点別	社会的な思考・判断・表現	67.7	62.2
	観察・資料活用 of 技能	72.0	69.4
	社会的な事象についての知識・理解	66.9	65.0



★指導の工夫と改善

領域	本年度の状況	今後の指導の重点
国土の自然などの様子	<p>・市の平均正答率60.4%より、5ポイント上回り定着度は高い。日本近隣の国の位置や名称、国旗についての理解をもとに資料を読み取ることは身に付いている。大陸の名称や位置の理解などに習熟の差が見られる。</p>	<p>・世界地図・地球儀を使い話題にあがった場所を確認したり、折りにふれ指導したりする。国旗や地理的な事項について、ワークシートなどを用いて繰り返し実施し定着を図っていく。</p>
農業や水産業	<p>・市の平均正答率より、約3ポイント上回り定着度は高い。日本の米の消費量を増やすための取り組みについてよく理解し考察できている。農業や水産業を支える運輸の働き、運輸手段の特色を正しくとらえている。日本の米作りや栽培漁業、経済水域などについての理解についてややつまずきが見られた。</p>	<p>・いろいろな資料や統計グラフなどの読み取りについて、普段の授業の中で意図的に取り上げる。新聞記事などから具体的な資料を提示して、日常の中にも多くの資料が使われていることを意識させ、興味・関心を高めていく。資料や統計グラフなどについて、ワークシートを用いて繰り返し実施し定着を図っていく。</p>
工業生産	<p>・市の平均正答率より、約0.8ポイント上回っている。自動車会社の関連工場や環境に対する取り組み等を理解している。複数の写真資料から高齢者や体の不自由な人にやさしい車であることを読み取ったり、表現することができている。日本の工業地帯や生産、輸入品の変化を読み取る問題において、誤答が見られた。</p>	<p>・総合的なテストの形式になれていないので、今後市販のテストだけでなく、プリントなどを用いて取り組む機会を多くする。日々のニュースや新聞記事などから関連のあるものを意図的に取り上げて、興味・関心を高めるようにする。</p>